

事業番号	09 04 06	事業改善シート（28年度実施事業分）			■当初要求	□当初予算案	□補正予算案	□点検
事業名	ワイン生産アカデミー事業				担当課	部局	農政部	
総合5か年計画	プロジェクト	2-3-4農山村産業クラスター形成プロジェクト 9-2-3信州ブランド確立プロジェクト			課・室	園芸畜産課		
	施策の総合的展開	1-3 夢に挑戦する農業 2 自信と誇りを持てる信州農畜産物の生産			E-mail	enchiku@pref.nagano.lg.jp		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	3-3 活力と循環の信州経済の創出			実施期間	H25 ~		
	施策展開	3-(1) 経済構造の転換 イ 地域資源を活用した自立的な経済構造の構築 ア) 地域資源の活用						

1 事業の概要

目指す姿	長野県に新規に就農し、ワイン用ぶどうの生産やワイナリーを起業しようとする意欲ある者を支援することで、ワインバレー構想の実現を図る。												
現状（予算編成時）	近年、長野県産ワインやワイン用ぶどうの評価が高まる中で、特区の取得や新規ワイナリーの設立などワイン振興に係る機運が高まってきており、ワイナリー等からは新規参入へのより充実した支援、ワイン用ぶどうの生産拡大、栽培技術指導者の充実などについて要望されている。 また、アカデミー修了者から、ワイン用ぶどう栽培技術の習得やワイナリー等に係る情報の取得に関する支援を要望されている。												
県が関与する理由	県関与の必要性あり		【左記の説明、根拠法令等】 信州ワインバレー構想に基づき実施することが効果的である。										
成果目標・事業内容	① 成果目標（H28） ワイン用ぶどう栽培やワイナリー開設を目指す者：30名												
	② 事業内容 (単位：千円)												
	項目		実施方法	H28実施内容		H27	H28						
						(当初)	(要求)	(予算案)					
ワイン生産アカデミーの開講		直接	ワイン用ぶどう及びワインの生産振興及び起業を図るため講座開講7回		927	927							
ワイン生産アカデミーの修了生等支援		直接	ワイン用ぶどう栽培の技術習得を図るためセミナー開催7回		0	1,302							
					合計	927	2,229	0					
事業コスト	区分(単位：千円)		26年度	27年度	28要求	29予算案	成果目標の達成状況						
	予算額	前年度繰越					項目	H26末	H27末(見込)	H28		H28	
		当初予算	927	927	2,229			目標	成果	達成状況	目標		
		補正予算		0			講座受講者	定員30名のところ41名	定員30名のところ40名	—			
		合計(A)	927	927	2,229	0	目指す者	—	—	30名			
	Aの財源	一般財源	777	777	2,079								
		県債											
		国庫支出金											
		その他	150	150	150	0							
	決算額(B)		887										
概算人件費	職員数(人)	0.40	0.40	0.40									
	概算人件費(C)	3,303	3,303	3,303	0								
	概算事業費(B(A)+C)	4,190	4,230	5,532	0								
指摘事項等への対応	(指摘事項等)					(対応)							
<input type="checkbox"/> 監査 <input type="checkbox"/> 決算特別委員会 <input type="checkbox"/> 県民協働による事業改善													
要求からの主な変更点													